

6ヶ月～9ヶ月未満の発達

「体の発達」

「運動」

- ◇ うつぶせからお向けなど、姿勢をかえることができる。
- ◇ 両手でささえながらおすわりができる。



「食事」

- ◇ 下の歯が生え始め、離乳食が始まる。

「排泄」

- ◇ 1日1回以上の便がみられる。

「心の発達」

「人間関係」

- ◇ 人見知りが始まる。
- ◇ 自分から相手を叫ぶような声を出す。
- ◇ 親しい大人が手を差し伸べると、喜んで体をあずける。
- ◇ そばにひた人がいなくなると泣く。
- ◇ 喃語で大人とやり取りをする。
- ◇ 「不快」が「怒り」や「機嫌」、「恐れ」に分かれていく。



「遊び」

- ◇ 模倣遊びを楽しむようになる。
- ◇ 手でつかんだり引っ張ったり、つかんだ物を離したりする。
- ◇ すりばいで、興味のあるところへ行く、ほしい物をつかむ。



※ 発達に関しては、個人差があるので目安として確認して下さい！

【この時期に気を付けたいこと】

【起きやすい事故】

誤飲・中毒・窒息

たばこ、医薬品、化粧品、洗剤、コイン、などを誤って飲む
お菓子、豆などの食品がのどにつまる



【予防ポイント】

多いのはタバコの誤飲。危険なものは赤ちゃんの手の届かない場所へ置く

引き出しなどにはストッパーを

【起きやすい事故】

やけど

炊飯器や加湿器の蒸気にさわる

アイロン、ストーブにさわる

ポット、鍋をひっくり返す

テーブルクロスをひっぱり、スープやコーヒーなどをかぶる



【予防ポイント】

熱源は床に置かず、すべて赤ちゃんの手の届かない所へ

ストーブに安全柵をつける

食べ物・飲み物をテーブルの端に置かない

テーブルクロスをしない

台所に赤ちゃんが入れないよう柵などをつける

【起きやすい事故】

転落・転倒・はさむ

扉、階段、玄関、ベッド、ベビーカー、イス

【予防ポイント】

階段や段差のある所には柵など転落防止対策を必ずする

安全を確認しての開け閉め



【起きやすい事故】

溺れる

浴槽や洗濯機に落ちて溺れる

わずかな量でも残し湯はしない

【予防ポイント】

浴室に鍵を

入浴時、水遊び時は目を離さない・ひとりにしない



【起きやすい事故】

車中のけが

座席からの転落

交通事故

【予防ポイント】

必ずチャイルドシートを使用する

